

広報いわむろ秘蔵写真館

■ 6 ■

# 写真は語る

## 国体旗リレー (西中)

昭和39年5月31日、弥彦村から引き継がれた国体旗は一路巻町へ、ハザ木越えに見える建物はあづま保育所と岩室小学校東校舎(現岩室中学校)。手前の道路は県道白根間瀬線である。



写真—岩室村役場所蔵

昭和22年の第2回国民体育大会(石川県)の際、初めて国体旗が制定され、第3回大会以後、毎年前年度の開催地から開会式場まで、山を越え海を渡り数千キロを多数の人たちによってリレーされ、式典に錦上花をそえるのが恒例になった。昭和39年に本県で開催された第19回大会では、前年度の開催地山口県から同年4月30日に出発し、島根、鳥取、兵庫、京都、福井、石川、富山の各府県を経て5月14日新潟県に入り、県内116市町村を巡り、

開会式場である県営陸上競技場まで2951.1キロを32,676人によってリレーされ、6月6日開会式場のメインボールに高々と掲揚され、大会の幕が切って落とされた。この写真は39年5月31日に弥彦村から引き継がれて、巻町に向かってリレーが続いているところである。また、この5日後、弥彦山頂で神事に従って古式豊かに採火された炬火が和納の通りをリレーされ、翌6月6日、県営陸上競技場で点火された。

# 松も紅葉する!?

### 「松くい虫」の被害が発生

夏から秋にかけて、大切な松林があなたも紅葉を思わせるように枯れることがあります。これは全国的にまん延している「松くい虫」という害虫のしわざです。この松くい虫の被害が岩室村の山林にも発生してきました。松枯れの原因は、冬期間、枯れた松の中に潜んでいたマツノマダラカミキリがマツノザイセンチュウという線虫を体につけて、五月から七月にかけて、松から松へ飛び交いその小枝の皮を食べる時、線虫が松の材内に侵入。それにより急激に松の生理に異常をもたらし、枯らしてしまいます。

皆さんの山林で枯れた松を発見したら役場農政課にご連絡ください。至急、松くい虫の被害かどうか調査します。松くい虫の被害と判明した場合は、枯れた松の伐倒駆除を行わなければ被害が広がる心配があります。皆さんの大切な松を守るため、所有林などに枯れ松がないか、調査をお願いします。

▽問合せ・通報は役場農政課(☎82-4111 内線一六二)へ

一枚の古びた写真が明らかにする思いがけない歴史(記録)の一コマ。みなさんの秘蔵写真を紙に公開します。お手元にあるとっておきの一枚を広報いわむろにお送りください。

●応募先=〒953-01 岩室村大字西中860 岩室村役場 総務課 企画係 ☎82-4111 内線201・202

[6]

今年もお出かけください

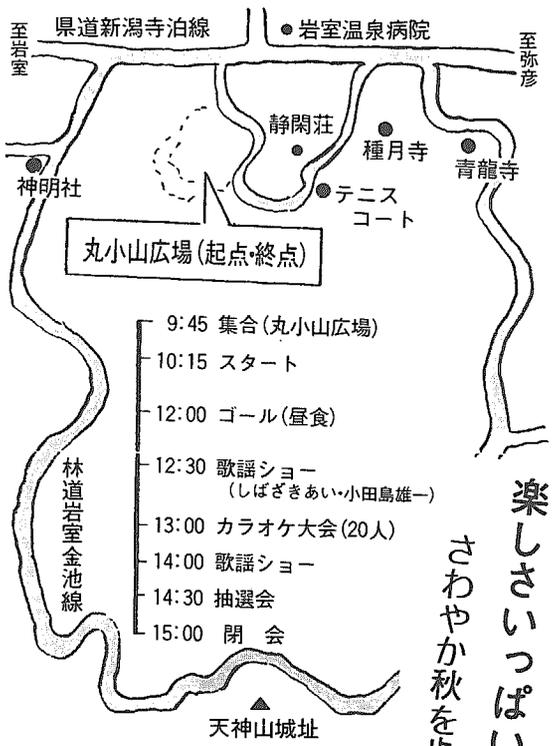


村民歩け歩け大会に

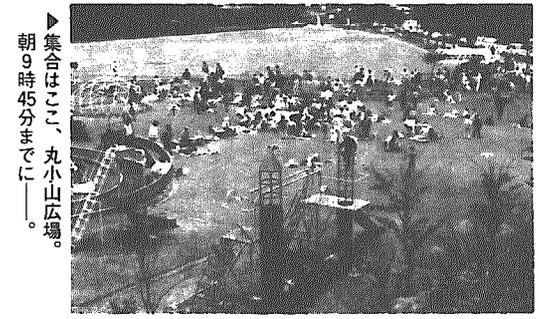
# 全員集合!!

「天高く、馬肥ゆる秋」——そんな秋は、スポーツに食べ物に思う存分楽しめる季節。昨年爆発的な人気を呼んだ、「村民歩け歩け大会'85」が今月六日、丸小山広場を中心に行われます。新村誕生二十五周年記念事業の一環として、今年は千四百人規模で計画しました。色づきはじめて木々を観賞しながら、また天神山をはじめとした歴史とふれあいながら、さわやかな秋の一日を家族そろって楽しく過ごしてください。

# コースマップ



楽しさいっぱい... さわやか秋を歩く



集合はここ、丸小山広場。朝9時45分までに。

10月6日(日) (雨天の場合)は13日(金)

みんなで歩こう、さわやか林道

# 村民歩け歩け大会 '85

コース(林道岩室金池線)＝丸小山広場～岩室神明社(10:15)

～天神山～青龍寺(石瀬)～丸小山広場(12:00)

丸小山広場では楽しいつどいが……。参加賞・完歩証もです。

集合/9時45分までに丸小山広場(岩室)に。

自信をもって お勧めします



沖野 一 (村社会教育課 社会体育係長)

とにかく、一度歩いてみてください。自信をもってお勧めします。昨年、BSN新潟放送ラジオ「地球を歩こう」の協賛で、爆発的な人気を得た「村民歩け歩け大会」です。今年は、新村誕生二十五周年記念事業の一環として、明るく豊かな村づくりのため積極的に取り組みました。林道を生かし、自然のすばらしさを思いっきり満喫できるよう、コースは設定してあります。またコース各所に誘導員を配し安全対策も十分です。秋の一日を家族そろって楽しく過ごしてください。